

# かけはし

● 編集発行 ●  
山梨県看護協会  
富士・東部地区支部



支部長あいさつ

奥 立美

義を頂きました。

会員の皆様におかれましては、平素より富士東部地区支部活動にご理解・ご協力を頂き感謝申し上げます。富士東部地区支部では「地域の看護職の連携を強化し地域住民の健康と福祉の増進に寄与すること」を目的に支部活動を行っています。

新型コロナウイルス感染症が、5類となり活動が以前のように戻りつつあります。しかしながら、医療に従事する皆様方におかれましては、日々の感染対策に大変苦慮されていることと思いません。

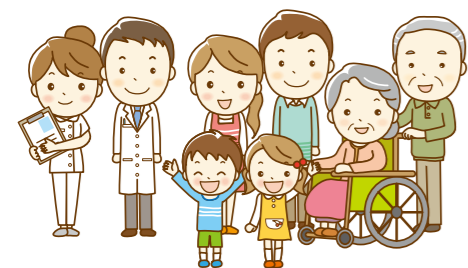
支部活動においては感染対策を講じながら、参集しての研修会が行われました。富士山噴火において看護職として出来ることをテーマに、3人の講師の方より講

すことの大切さを目の当たりにし、山梨県看護協会地区支部の目的に掲げられている「地域住民の福祉の増進」に役立てることができると感じました。これからもこのような催しに参加することで地域住民の健康に対する意識の向上につなげていけたらと思います。

今後6年度の総会は、皆様と対面式で講演会も予定し開催したいと願っております。

会員の皆様にとって有益な支部活動が行えるよう創意工夫し、専門性を発揮できる内容で研修会等計画していきたいと思えます。

今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。



## 【内容】

1. 令和4年度事業報告
2. 令和4年度庶務報告
3. 令和4年度会計報告
4. 令和5年度事業計画
5. 令和5年度収支予算
6. 令和5年度役員の出及び承認

令和5年度山梨県看護協会富士・東部地区支部定期総会が5月25日に健康科学大学にて開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため記念公演は行わず、今年度は表彰者とその所属長、役員の参加で開催しました。

## 令和5年度定期総会



## 市民公開講座 「一地域の歯医者さんが伝えるー口から始まる健康長寿」

### 「正しく理解！歯周病のすべて」 講師：遠藤歯科クリニック 遠藤 克典氏

フリーディスカッション  
「人生100年世代、いつまでも自分の歯で過ごすために～知っておきたいポイントあれこれ～」



今回の公開講座に参加することで市民の方が理解できる内容で話

話に耳を傾け、傾きながら熱心にメモを取っていました。今回の公開講座に参加することで市民の方が理解できる内容で話

上野原市立病院  
陳野 真希

11月12日に山梨県看護協会主催で上野原市と上野原市歯科医師会協力のもと、上野原市市民公開講座が開かれました。内容は二部形式で、「歯周病」についての講義と、様々な質問に上野原市歯科医師会の先生が答えるディスカッションが行われました。参加した方たちは、話に耳を傾け、傾きながら熱心にメモを取っていました。



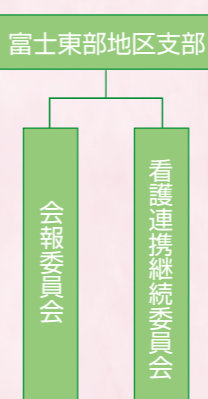
## 山梨県看護協会に入会しませんか

山梨県看護協会は地域住民により質の高い看護を提供するための看護団体です。県内の保健師・助産師・看護師・准看護師で構成する看護団体です。

看護協会は保健師・助産師・看護師・准看護師の資格があればどなたでも入会していただけます。日本看護協会と山梨県看護協会（各都道府県看護協会）への同時入会となります。詳しくはホームページを参照してください。

【山梨県看護協会】  
富士・東部地区支部組織図

山梨県看護協会ロゴマーク



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類となり、支部活動も以前のようになり、支部活動も以前のように開催することが出来るようになりました。今回の発行には間に合わなかった研修もありましたが、支部活動の様子を「かけはし」の中で皆様にお伝えすることが出来ました。まだまだ油断はできない状態ですが今後も「か

かけはし」を通じ皆様に支部活動の様子を発信できればと思っております。「かけはし」の発行にあたり、お忙しい中寄稿いただきました皆様、本当にありがとうございました。ごさいました。

会報委員

- 三生会病院 上條 真澄
- 富士河口湖町役場 白鳥 裕美
- 光寿西が丘デイサービス 西村 美和

# 看護のケア向上研修会 災害看護に関する研修会

講師

山梨県防災局防災危機管理課 火山防災対策室 酒井 俊治 氏  
 山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター 石峯 康浩 氏  
 山梨赤十字病院 小山 ひろ美 氏



富士・東部保健福祉事務所  
**築城 孝加子**  
 行政で働く看護職として、所属の災害時の発生対応を把握するだけでなく、管轄地域の医療施設がどのような避難行動や発生対応を行うのかを把握するなど、平常時の準備や関係作りが必要であると感じた。富士山噴火による被害（溶岩流であるのか火砕流であるのかなど）が明確ではなく、それぞれの被害を想定して全てのパターンの発生対応策を確立するこ



とは安易ではないことを学んだ。しかし、普段の保健活動のなかで災害を予測し、それに伴う健康被害とその予防策を考えることが重要であると感じた。また、避難行動や発生対応を考えただけでなく、実際に訓練として実施し、実現可能性についても平常時から検証する必要があることを学ぶことができた。

令和5年7月20日、昨年に引き続き県立吉田高校において看護の出前講座を開催させていただきました。内容は『みんなでお話そう、看護のこと』として90分の講座となりました。今回の参加者はコロナ禍で病院での一日看護師体験に参加できなかった3年生10名が対象でした。バイタルサイン測



## 看護の普及・啓発に関する事業 看護の出前講座 山梨赤十字病院 渡辺 篤

一定の体験ができるようにセットを持参し、学生同士で看護体験ができるようにしました。看護師になるための勉強内容や、災害看護についてもお話しさせていただきました。多くの質疑応答もされ、充実した講座になったと思います。将来看護師を目指す学生さんの輝かしい表情が印象に残りました。

# 令和5年度看護功労賞受賞者



富士河口湖町役場  
**梶原 眞由美**

この度は、看護功労者知事表彰を頂きましたことを大変嬉しく思っております。また、職場の同僚をはじめ、看護関係者の皆様方のこれまでのご指導とご支援のおかげ



富士吉田市役所  
**杉本 正代**

この度の看護功労者知事

げだと思っております。深く心より感謝いたします。昨今の危機管理の課題であった、新型コロナウイルスの感染は、日常生活に様々な影響をもたらし、看護職の皆様方にはそれぞれの現場で感染対策に奔走されコロナ禍を乗り越えてきたことを心強く感じております。今後とも日々の保健業務を通じて、その人に向かい合い、看護職間及び多職種と手をつなぎ、知識・技術を持つて活動できるように、一層精進してまいりたいと思っております。今回は、誠にありがとうございました。

表彰受賞にあたり、看護や福祉を通じてご指導やご支援を頂いた方々、職場の皆様方に心より感謝申し上げます。看護免許を取得以来、「生命力の消耗を最小限にする援助」を心がけ、看護のみならず福祉においても「心身の健康と幸福を実現し、その人らしく生きる」ことを支える努力をしてきました。大変なこともありましたが、「感謝の言葉」や「近況報告に来て

長年、この仕事を続けられたのは、一緒に考え、指導下さった上司や同僚、私の仕事に「励まされ、今日まで仕事を続けることができました。看護功労者知事表彰の荣誉を胸に、これからも看護や福祉に誠実に向き合い、学び続けながら社会に貢献していきたいと思っております。ありがとうございました。



富士北麓訪問看護ステーション  
**梶屋 いずみ**

## 県民の看護師さん

を理解し協力し支えてくれた家族のおかげと感謝しています。そしてこのような賞を頂き深く感謝しています。結婚、妊娠を機に、一旦看護師の仕事から離れましたが、看護のすばらしさを再認識することがあり、訪問看護師として働きたし、数十年経ちました。

これまで、在宅で過ごす患者様や家族との関わりの中で、共に考え、共に悩み、少しでも安心して幸せな生活ができるお手伝いができればと思いつながら仕事を続けてきました。訪問看護の役割への期待はますます大きくなってきています。今後も在宅で生活を支える訪問看護師として、より良い看護が提供できるように努力していきたいと思っております。

